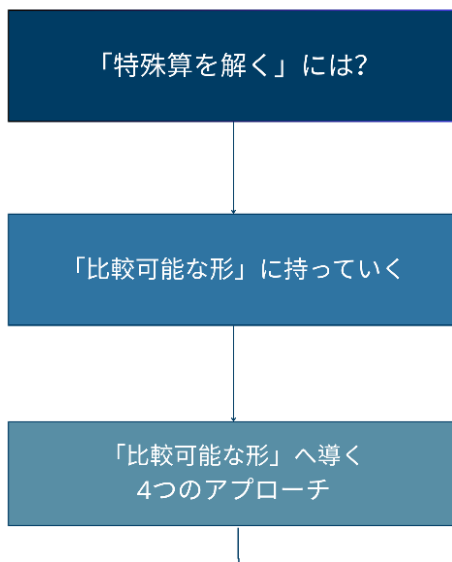


【壁貼り用】「思考の羅針盤シート」

－ 比較可能な形にすれば勝ち筋が見えてくる －

複雑な問題は、解こうとするな。『比較できる形』に整理せよ。
変数を減らし、不変量を見つけたとき、答えは自動的に浮かび上がる。

戦略的思考のHowツリー



グループ 1: 差に注目する特殊算（つるかめ算、差集め算など）の場合:

仮定の数字を投入し、現実との「差」から正解をあぶり出す。

グループ 2: 平均を操作する特殊算（平均算、食塩水など）の場合:

「加重平均」という視点を用い、面積図などで視覚的に天秤にかける。

グループ 3: 変化のペースを追う特殊算（旅人算、流水算、通過算、仕事算、ニュートン算など）の場合:

時間の流れの中で、「一定の割合で変化するもの」を特定する。

グループ 4: 比を使う特殊算（相当算、倍数算、売買損益算など）の場合:

未知の数値を「1」と置き、すべての関係を「比」で記述し直す。